

さんた(三多)ウォーキングマップ 基点

舟運が主流だった江戸時代、最上川には船頭たちに最も恐れられた三難所(基点、三ヶ瀬、隼)があります。

基点は、岩礁が水面間際まで迫り、川床に基石を並べたような岩の突起があることからそう呼ばれています。



基点温泉(クアハウス基点)は、最上川を眺める露天風呂とSPA(スパ)プールを備えた環境省指定の国民保養温泉地。専門のトレーナーの指導も受けられ、温泉を楽しみながら健康づくりができる場です。

村山市のほぼ中央を流れている最上川は、日本三大急流のひとつ。勇敢な景観が楽しめます。

村山市オリジナル健康づくり事業

さんた ウォーキングマップ



市では市民みなさんの健康寿命を延伸するため、一無・二少・三多をテーマとし、地域の温泉などの資源を活用した健康づくり事業を展開しています。(今回は、基点温泉と袖崎地域の資源を活用)

- いちむ にしうさんた
一無・二少・三多とは・・・
- 一無：無煙(禁煙)
 - 二少：少食・少酒
 - 三多：多動(運動)・多休(休養)・多接(接する・交流)

の六つからなる健康習慣のことです。
美しい村山市の自然を楽しみながら、心も体も健康になりましょう。

村山市

さんた(三多)ウォーキングマップ 袖崎

至新庄駅
奥羽本線
至山形駅 至楯岡



袖崎地域の山は自然が豊富。
美味しいものもいっぱいなので、熊が食事に出てくるかも。
念のために熊鈴を必ず身につけて歩きましょう。



七曲り峠から北へ約160m程入ったところに、樹齢200年以上(推定)と言われる株立ちした大きな桜があります。
昔から水稻の種蒔のころに花を咲かせるため「種蒔き桜」と言われ親しまれてきました。



強アルカリ性の単純イオウ泉で、皮膚病・糖尿病・神経痛・婦人病などにも効能があります。
お肌がつるつるすべすべになるあったまりの湯で、美人の湯とされています。



頂上(248m)から葉山が見えます。

ここから急に道が狭くなるよ車の運転は要注意!

七曲り峠は、宮城への街道でした。



「かやぶきの里」です。かやぶき屋根の民家があり、昔ながらの農村集落本来の雰囲気が楽しめます。
この景観を残そうと現在も住民自らの手で伝統的な方法である「差し茅」が施され、維持されています。

湯舟沢温泉は、文政2年(1819)に開湯。
当時の当主 四郎左衛門がたちの悪い皮膚病にかかったときに、参拝してご神体をお受けしていた讃岐の金毘羅様の化身があらわれ、家の東方沢に薬味のある泉が沸き出るとお告げを聞いたことから開いたと伝えられています。



0 約200m